

別海町観光協会公式キャラクター 別海りよウシくん

別海町から

我が町のお宝展

会場 釧路芸術館
フリーアートルーム

入場無料

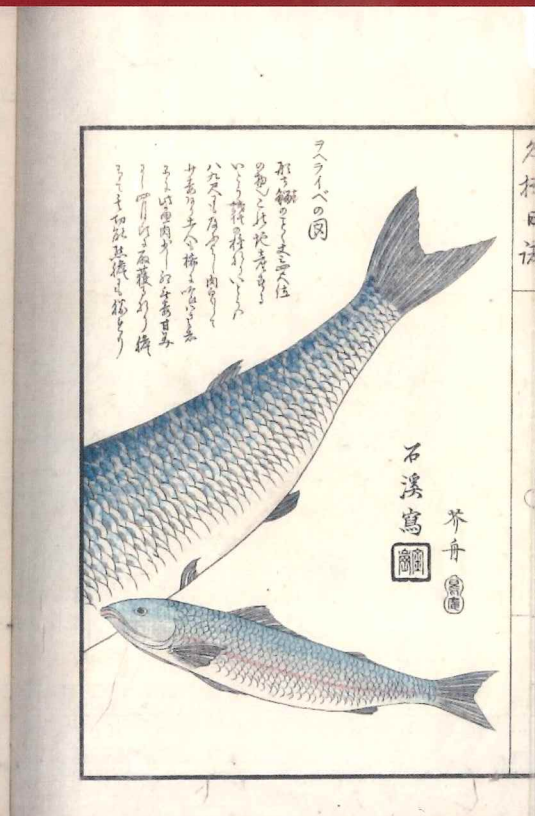
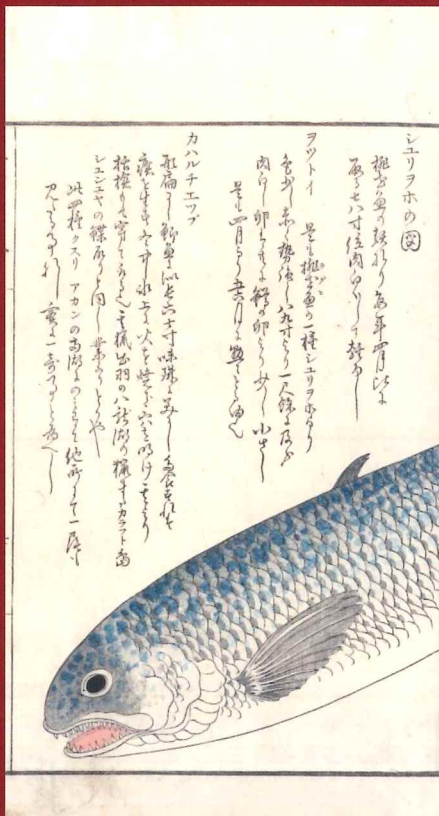
2018年 9月15日(土) ~ 10月8日(月)

開館時間 午前9時30分~午後5時

休館日 9月18日(火)、25日(火)
10月1日(月)

主催 北海道立釧路芸術館、
釧路新聞社
共催 別海町教育委員会
後援 別海町、別海町観光協会

松浦武二郎〈久摺日誌〉
加賀家文書館蔵



別海町から

我が町のお宝展

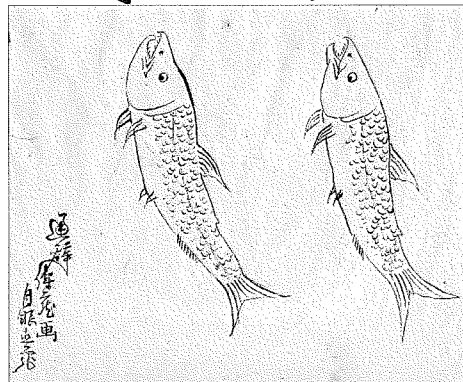
釧路、根室管内の市町村のコレクションにスポットを当てることで、町の歴史や特色を紹介する展覧会。第四弾は別海町です。

全国の「町」の中で3位の広さを誇る別海町。オホーツク海沿岸部は江戸時代から漁業と交易の拠点として栄えました。また、内陸部は昭和期からの酪農が導入されて振興し、歴史的背景の異なる二つの地域から成り立っています。町の歴史を物語る資料や、それらを伝える資料館の活動、郷土にまつわるデザインなど、さまざまなジャンルの「お宝」を紹介します。

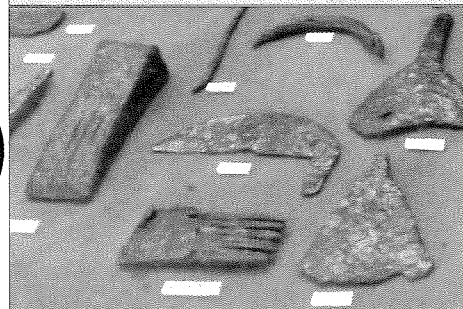
毎年、江戸の幕府に献上されました。

ぼくたち、選びぬかれたおいしいシャケです。

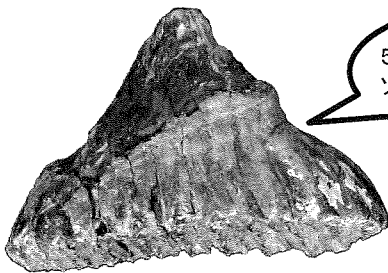
加賀伝蔵
〈鱈形図拾壹品
鮭形図四品〉(部分)
加賀家文書館蔵



トドワで
おなじみの
野付半島には
遺跡がいっぱい



野付通行屋出土遺物 加賀家文書館蔵



5万年前にはマンモス
ゾウが住んでいました。

マンモスゾウの
臼歯化石(複製)
別海町郷土資料館蔵



小澤彦三〈居小屋〉 撮影:昭和初期 別海町郷土資料館蔵

同時開催

開館20周年記念 森のささやきが聞こえますか
倉本聰の仕事と点描画展

9月7日(金)ー11月7日(水)

脚本家の倉本聰は、「北の国から」をはじめ数多くのテレビドラマや映画、舞台の名作を世に送り出してきました。デビューから現在までの60年近い足跡を、脚本原稿やスケッチ、撮影セットなどを通してたどります。また、十数年にわたり描き続けている倉本ならではの言葉を添えた、木々の点描画も必見です。

会場 釧路芸術館 展示室
観覧料 一般1,000(800)円 高大生500(400)円
小中生200(100)円

※()内は前売、親子料金、リピーター、10名以上の団体料金。
※釧路・根室管内在住の高校生以下は観覧無料
【釧路芸術館ボランティアの会SOA平成30年度招待事業】

交通のご案内

- JR釧路駅から、徒歩で約15分(南へ約1.2km)
- くしろバス「十字街」「十字街7丁目」停留所下車、徒歩約5分
- 釧路空港から市内行きバスで約50分、「フィッシャーマンズワーフMOO」停留所下車、徒歩約2分
- * 来館者専用駐車場8台分あります。満車の場合は、市営錦町駐車場をご利用ください。ご利用の際は、受付に駐車券を提示いただくと、割引が適用となります。

Kushiro Art Museum
北海道立釧路芸術館

釧路市幸町4-1-5 TEL:0154-23-2381
<http://www.kushiro-artmu.jp>



[指定管理者] 釧路芸術館共同事業体
[施設設置者] 北海道教育委員会(北海道教育庁 生涯学習推進局
文化財・博物館課 代表TEL.011-231-4111)